

学友同窓会報

第 28 号

平成 24 年 2 月 7 日 発行
北海道千歳リハビリテーション学院
学友同窓会会長 林 祐次
編集 学友同窓会広報局
Email:
gakuyu-dousou.since1999@chitose-reha.ac.jp
URL:
<http://www.chitose-reha.ac.jp/dousou/>

第14回臨床教育研究会のお知らせ！

来る 4 月に毎年恒例の臨床教育研究会を開催いたします。今年も研修会後に定期総会を予定しております。テーマ・日時等の詳細が決定しましたのでご案内します。詳細は参加申し込み用紙をご確認下さい。皆様の参加をお待ちしています。

内 容：テーマ『股関節・膝関節の機能不全を中心とした評価と治療』

講 師：石井 慎一郎 先生（神奈川県立保健福祉大学）

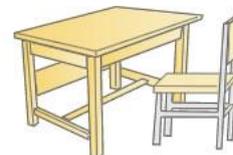
日 時：平成 24 年 4 月 14 日（土）

受付 13:30～

講演 14:00～17:00

会 場：札幌コンベンションセンター 107・108 号室

参加費：会員 2000 円 非会員 3000 円



～石井 慎一郎先生～

<主な共著、原著>

- ☆ レクチャーノート「歩行の臨床バイオメカニクス」
- ☆ 関節モーメントによる歩行分析
- ☆ 骨・関節系理学療法実践マニュアル
- ☆ 多関節運動連鎖からみた変形性関節症の保存療法筋骨格障害系理学療法学

<専門分野>

- ☆ 変形性膝関節症の発症メカニズムの解析
- ☆ 身体運動の力学制御
- ☆ 加齢による身体機能の変化とその予防方法

より詳しく知りたい方はこちらの HP もご覧下さい。

- ★ 石井先生と学生の部屋
- ★ 関節疾患理学療法研究会

定期総会開催のお知らせ



本誌巻頭に掲載している第14回臨床教育研究会に合わせて今年度も定期総会を開催予定です。内容としましては、昨年度の各局の活動報告と今年度の活動計画、また、昨年度会計決算と今年度の予算について説明を行う予定となっております。毎年、会員の参加率が低迷しているため、今年は多くの会員の参加をお待ちしております。



～新年所感～



学友同窓会会長 林 祐次
北星病院

セラピスト激増の中、今年は医療保険・介護保険の同時改定という大きな転機を迎え、より一層変化への対応が求められています。最近のマーケティングの傾向はブランド指向型マーケティングと言われるもので、商品をブランドとして確立させることが重要であると言われており、業界としても理学療法士・作業療法士というブランド確立の必要性を訴えています。そうした中、会員数が1100名に達しました当学友同窓会では、「千歳ブランド」を確立すべく会員様一人一人が、提供するサービスの品質を向上させ、地域社会への知名度を向上し、患者様や利用者様から選ばれる存在となっていけるような研修機会の提供を企画していきたいと思っております。

会員数が増え、皆様からはより専門的なテーマでの研修のご要望が多いことから、春は理学療法を秋には作業療法をテーマにした研修会を検討しております。4月14日は臨床教育研究会で運動療法の分野で全国的にも有名な石井慎一郎先生をお招きすることができました。ぜひ、多くの会員の皆様に足を運んでいただけたらと思っております。

最後に、ご退職や勤務先の異動などで学友同窓会からのご案内が届かない会員様が増えております。お知り合いの方で、ご案内の届かない会員様がいらっしゃいましたら、お声掛けいただき学友同窓会宛にご一報いただけたら幸いです。

共催研修会終了！



去る平成 23 年 11 月 5 日（土）、昨年同様、千歳リハビリテーション学院と共催し研修会を開催致しました。

会場はホテルライフオート札幌にて行い、60 名近くの PT・OT 卒業生の方々に参加して頂きました。内容は「パーキンソン病の治療とリハビリテーションの有用性」で、講師には野中道夫先生（札幌山の上病院 医師）をお迎えしました。講義では、パーキンソン病に対するリハビリテーションの有用性についてや、ノルディックウォーキングの効果についての貴重なお話を聞くことができ、大変有意義な研修会となりました。

学院祭の報告



今年も、平成 23 年 10 月 2 日に行われた学院祭に出店させていただきました。今年度は昨年好評頂いた『まきまきフランク』を販売しました。昨年同様、天候が悪く、肌寒い一日でしたが、学友同窓会では 200 本を用意したまきまきフランクも無事に完売することが出来ました。また、学生との交流の機会としても、大変有意義な活動であったように思われます。次年度以降も今回の結果を考慮して参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



学友同窓会OB役員からのメッセージ

☆新さっぽろ脳神経外科病院 佐藤一成先生☆



PT 昼間部 2 期卒業

学友同窓会の会報をいつも感慨深く拝読させて頂いております。開設当初から9年間程、微力ながら役員として活動させて頂きました。

思い起こしますと、多くの役員や会員の皆様に支えられたから出来た事と感謝しております。役員として活動を始めた当初は、先輩の指示のもと「言われたことをやっている。」だけの自分でしたが、経験を積むにつれ、徐々に主体的な役割をこなすことが出来るようになりました。また、試行錯誤の中、行事を無事終えることが出来た後の達成感、後の様々な仕事に対しての自信に繋がり、学友同窓会で経験した事は自分自身の職務における基盤になっていると自負しております。

現在は、養成校の数も増え供給過多の時代になりつつあります。その中に埋もれていくのではなく、“千歳リハの力”として研鑽を積んで頂き、ブランド力を底上げしていきましょう。そのような中で、学友同窓会を大いに利用して頂きたいと共に会員の皆様に協力をお願いしたいと思います。

追伸…

職場を移動された方は、同窓会へ連絡(メール)をお願いいたします。事務局の方々が大変苦勞されているようですよ…。

学院からのご連絡



日本学生支援機構から奨学金を貰っていた方々へ、千歳リハビリテーション学院事務からのお知らせです。東日本大震災の影響により、奨学金の返還が困難になった方、若しくは諸事情により返還が困難になった方は下記の方法にて手続きをお願い致します。

○返済が困難になった場合○

奨学金の返還が経済的に困難な場合は「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出してください。
(東日本大震災に被災された方のうち災害救助法の適用を受けない近隣の地域であっても、同等に被災された方や勤務先が被災された方については返還を減額・猶予できる場合があります。)

返還期限猶予・減額返還の制度・願出方法の詳細については日本学生支援機構のホームページをご覧くださいか、奨学金返還相談センターにご相談ください。

○日本学生支援機構 奨学金返還相談センター○

電話：0570-03-7240(ナビダイヤル)

※PHS・一部携帯電話・IP電話からは 03-6743-6100 へお掛けください。

※受付時間：8：30～20：00

※月曜から金曜(土日祝日・年末年始を除く)

○お願い事項○

- ・奨学金返還相談センターにお問い合わせの際は、お手元に奨学生番号のわかるものをご用意ください。
- ・転職などで住所変更された方は、かならず奨学金返還センターにご連絡をお願い致します。

事務局からのお知らせ



講習会案内・広報誌発送後の不在通知が増えてきております。常時、会員の在籍確認を行っておりますので、氏名変更や職場異動等がありましたら、FAX またはメールにてご連絡ください。ご協力宜しくお願い致します。

学友同窓会メールアドレス：gakuyu-dousou.since1999@chitose-reha.ac.jp

～編集後記～

- ☆ 第14回臨床教育研究会が開催されますので、多数の御参加をお願い致します。
- ☆ 今回、『学友同窓会 OB 役員からのメッセージ』に執筆頂いた佐藤一成先生（PT 昼間部 2 期）、また前回に引き続きイラストを描いて頂いた林弥可子先生（OT 昼間部 9 期）、ご協力頂きありがとうございました！！
- ☆ 次回、会報の発送は夏頃を予定しています。会員の皆さんの声も反映させた会報作りを心掛けておりますので、御意見・要望・感想等がありましたら、同窓会宛にメールをいただければ幸いです。
- ☆ 最近は大抵の悪い日が続いておりますので、皆さまも体調管理、事故など気を付けてお過ごし下さい。

